学校番号	４０９

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　新版　地理Ａ　世界に目を向け、地域を学ぶ　（第一学習社）						
副教材等	自作プリント　　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書を基本に、現代の世界を地理的な観点からとらえ、これからの世界のために自分たちになにができるのかを考える。
・世界の国々、地域と日本の関わりを理解し、これからの関係について考える。

2　学習の到達目標

・現代世界の地理的事象を系統地理的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。
・現代世界の諸地域の歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。
・国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め,それを意欲的に追求し国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的な諸問題についての基本的な事柄や追求の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 学習態度 発表	定期考査 ワークシート 学習態度 発表	ワークシート 発表	定期考査 ワークシート 発表

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代世界の特色と諸課題の地理的考察	◎地球儀や地図でとらえる現代世界 ・球面で世界を考えよう ・世界地図の特徴を知ろう ・世界観の広がりと地図 ・国家の領域と領土問題 ・国家をこえた結びつき ・交通機関の発達と縮小する地球世界 ・情報・通信で一体化する世界 ・人・「もの」・資本で結びつく世界	○ ○	○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:さまざまな地図の読図などの作業を通して、地理情報と,地図に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し、捉えようとしている。 b:地理情報と地図について各時代の人々の世界観や、地図の有用性を考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:資料から地理情報と地図について有用な情報を適切に選択し課題に取り組んでいる。 d:地理情報と地図について各時代の人々の世界観や地図の有用性を理解しその知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査 学習態度
		◎世界の人々の生活を取りまく地理的環境 ・さまざまな環境のなかで暮らす人々 ・世界的視野から見た地形 ・さまざまな地形と生活	○			○ ○ ○	a:自然環境と人々の生活に関する諸事情の分布や動向に対しての考察をもとに、それらの事情に対する課題意識を高め、それを意欲的に追求し捉えようとしている b: 自然環境と人々の生活に関する諸事情に対しての分布や動向に関する考察をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:適切に選択した情報を基に、与えられた課題に関して正しく読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。 d:自然環境と人々の生活に関する世界の諸問題について、分布や動向などを理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査 学習態度
2学期		◎世界の人々の生活を取りまく地理的環境 ・世界的視野から見た気候 ・世界の気候と生活 ・世界の民族のさまざまな生活・文化 ・生活・文化を支える産業の地域性	○	○	○	○ ○ ○		

2学期	現代世界の特色と諸課題の地理的考察	◎世界の諸地域の生活・文化と環境 ・東アジアの暮らしを学ぶ ・東南アジアの暮らしを学ぶ ・南アジアの暮らしを学ぶ ・北アフリカ・西アジア・中央アジアの暮らしを学ぶ ・中南アフリカの暮らしを学ぶ	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ 	 ○ ○	a:現代世界の諸地域に見られる地域的特色を基に、現代社会の諸地域に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し捉えようとしている。 b:現在世界の諸地域について、歴史的背景の変容や構造、地域的特色を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:適切に選択した情報を基に現代世界の諸地域についての地域的特色を読み取ったり表などにまとめたりしている。 d:現在世界の諸地域について、歴史的背景の変容や構造、地域的特色を理解しその知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査 学習態度
3学期		◎世界の諸地域の生活・文化と環境 ・ヨーロッパの暮らしを学ぶ ・ロシアと周辺諸国の暮らしを学ぶ ・北アメリカの暮らしを学ぶ ・中央・南アメリカの暮らしを学ぶ ・オセアニアの暮らしを学ぶ	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○		
		◎さまざまな地球的課題 ・地域の違いとつながりに注目する ・人口問題 ・食料問題 ・都市・居住問題 ・資源・エネルギー問題 ・地球環境問題 ・地球的課題への取り組みと国際協力	 ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○		a: 現代社会の諸地域で見られる地球的課題を基に、現代社会の諸地域に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し捉えようとしている。 b: 現在世界の諸地域についての地球的課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 適切に選択した情報を基に現代世界の諸地域についての地球的課題を読み取ったり表などにまとめたりしている。 d: 現代社会の諸地域についての地球的課題を理解しその知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査 学習態度 発表

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。